

はじめてお使いになる方へ

かんたんガイド

1 電池／カードを入れよう

電源が[OFF]になっていることをご確認ください

カチッ

入れる：
カチッと音がし、ロックするまで確実に押し込む

取り出す：
カチッと音がするまで押し、まっすぐ引き抜く

カードがなくても内蔵メモリーを使って撮影できます

付属の電池を入れる

扉の開閉

スライドさせて

① 開く
② 閉じる

カード(別売)を入れる

扉の開閉

スライドさせて

① 開く
② 閉じる

使用できる電池

単3形	オキシライド乾電池(付属)
	アルカリ乾電池(別売)
	ニッケル水素電池(別売)

●別売の電池を使用するときは、電池設定を行ってください。(裏面の「かんたんモードのメニュー設定」をお読みください)

●お買い上げ時、カードは付属されていません。用途に合った容量のカードをお買い求めください。(多くの枚数を撮りたいときは、容量の大きいカードがおすすめです)

2 電源を入れて時計を設定しよう

はじめに時計を設定しておくこと、
●日付を入れてプリントするときに困らない！
●パソコンに取り込んだときに日付別に整理できる！

電源を入れる

電源スイッチを[ON]にする

●お買い上げ時、時計は設定されていませんので、下のような画面が表示されます。

時計を設定する

1 MENU/SET ボタンを押す

カーソルボタン

2 ◀▶ で項目を選択
▲▼ で数字を設定

3 MENU/SET ボタンを押して決定

●[ESC] ボタンを押すと、時計を設定せずに中止できます。

3 撮ってみよう

♥かんたんモードで撮る

初心者におすすめのモードです。

1 モードダイヤルを回して♥に合わせる

ここに合わせる

2 シャッターボタンを半押し(軽く押し)してピントを合わせる

フォーカス表示

AFエリアピントを合わせたい被写体ここに合わせます。

ピントが合うとフォーカス表示(緑)が点灯します

3 シャッターボタンを全押し(さらに押し込む)して撮る

ズームを使って大きく撮る

光学ズームで最大6倍まで大きく撮ることができます。

1 ズームレバーをT側に回して大きくする

2 ズームレバーをW側に回して広くする

電池残量
残り枚数
カードの場合(内蔵メモリーの場合:画)

逆光補正オン表示

4 撮った画像を見よう

撮った画像を見る

1 モードダイヤルを回して♥から▶に合わせる

ここに合わせる

2 ◀▶ で前の画像を選択
▶▶ で次の画像を選択



不要な画像を削除する

元に戻すことはできませんので、お気をつけください

1 FUNC (削除) ボタンを押す

2 ▲で「はい」を選択

3 MENU/SET ボタンで決定



逆光を補正して撮る

逆光時に、人物など被写体が暗く写るのを補正します。

▲で (逆光補正オン表示) を表示させる
もう一度押すと解除されます。

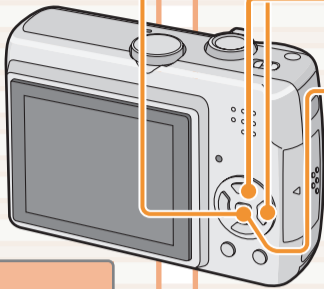
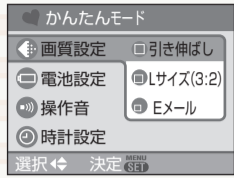


●逆光補正機能使用時はフラッシュを使用することをおすすめします。(フラッシュを使用するときは、強制発光[ON]になります)

[DISPLAY] ボタンを押すと、画面上の情報表示(電池残量、残り枚数など)の表示あり・表示なしを切り換えることができます。

♥ かんたんモードのメニュー設定

- 1** MENU/SET ボタンを押す
- 2** ▲▼で項目を選び、▶を押す
- 3** ▲▼で設定内容を選び、MENU/SET ボタンで決定
- 4** MENU/SET ボタンを押して終了 (メニュー画面を終了します)



画質設定

用途に合わせて設定できるから
はじめてでもかんたん

- 引き伸ばし: A3やA4などの大きめのサイズにプリントしたい
- Lサイズ(3:2): Lサイズ(89 mm×127 mm)にプリントしたい
- Eメール: Eメールに添付したり、ホームページ用にしたい

電池設定

使用する電池の種類を変更したときに、電池残量を正しく表示するために設定します。

- アルカリ乾電池/ニッケル水素電池
- オキシライド乾電池

操作音

- OFF: 操作音なし
- 小: 操作音小
- 大: 操作音大

時計設定

日付や時刻を変更するときに設定します。

上記の手順2で選ぶと、時計設定の画面になります

- ◀▶で項目を選択
- ▲▼で数字を設定

• [面] ボタンを押すと、時計を設定せずに中止できます。

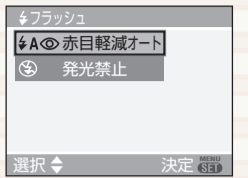
[MENU/SET] ボタンを押して決定



フラッシュを使って撮る

暗い場所で撮るときは、フラッシュが便利です。

- 1** (閃) を押す
- 2** ▲▼で項目を選ぶ
- 3** MENU/SET ボタンで決定 (設定画面を終了します)



逆光補正オフのとき

赤目軽減オート

撮る場所の明るさに応じて自動的にフラッシュが発光します。瞳が赤く写る(赤目現象)をおさえます。

暗い場所で人物を撮るときなどに適しています

発光禁止

どのような撮影状況でもフラッシュは発光しません。

お願い

赤目軽減オートに設定すると、フラッシュが予備発光し、そのあと撮影のために再び発光します。2回目の発光が終わるまで動かないようにしてください。

逆光補正オンのとき

強制発光

フラッシュを強制的に発光させます。

フラッシュ撮影が禁止の場所ではこの設定に

発光禁止

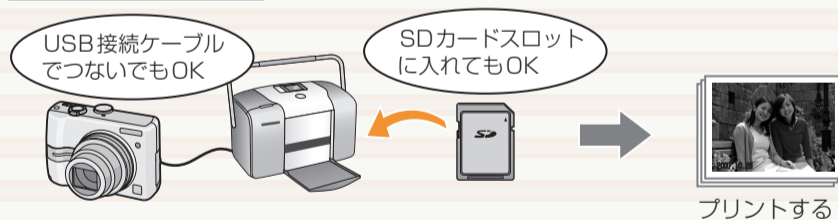
どのような撮影状況でもフラッシュは発光しません。



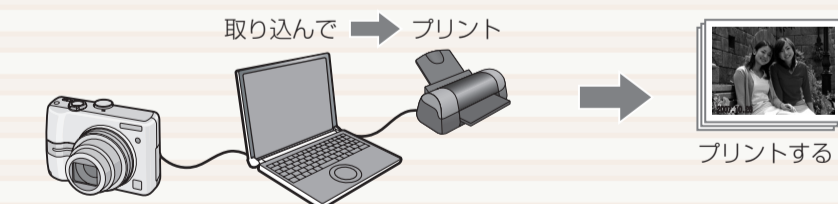
撮った画像をプリントして残す

以下の方法で、撮った画像をプリントすることができます。日付を入れてプリントすることもできます。詳しくは、取扱説明書をお読みください。

プリンターだけで

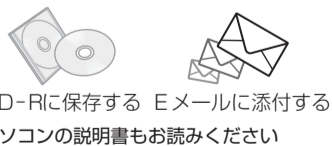


パソコンとプリンターで



CD-ROMに付属のソフトウェア「LUMIX Simple Viewer」または「PHOTOfunSTUDIO-viewer」を使うと、かんたんにパソコンに取り込んでプリントできます。詳しくは、パソコン接続編の取扱説明書をお読みください。

パソコンを使うと他にもいろいろ楽しめる!

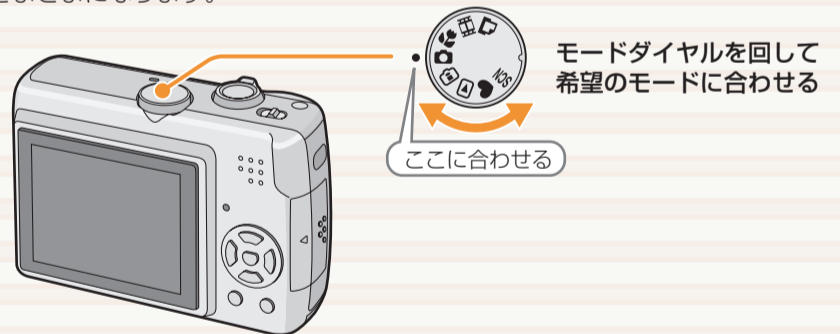


お店で



いろいろ選べるモードダイヤル

かんたんモード以外の撮影モードを選ぶと、メニューやフラッシュの設定もさまざまになります。



通常撮影モード

かんたんモードでの撮影に慣れてきたらこのモードに

マクロモード

被写体に近づいて撮りたいときに

♥ かんたんモード

初心者におすすめのモードです

SCN シーンモード

人物や風景など撮影シーンに合わせて撮りたいときに
詳しくは、取扱説明書をお読みください

再生モード

撮った画像を再生したいときに

動画撮影モード

音声付き動画を撮りたいときに

インテリジェントISO感度モード

被写体の動きと明るさに応じて、ISO感度とシャッタースピードを最適に設定して撮りたいときに

プリントモード

プリンターと直接接続して、撮った画像をプリントしたいときに